

創立130周年活動ビジョン（案）

～グローバル社会で躍動する置賜の未来への貢献～

公益社団法人 米沢有為会

活動の目標

- 未来をになう置賜若人の夢を育英活動で支援します
- 置賜の教育・文化・産業等の振興に貢献します

活動5か年計画 2018～2022年

○育英事業

- ・国の内外に雄飛する有為な人材の育成と同時に、特に郷土をになう有為な人材の育成に努めます
- ・男女共同参画社会の実現に向け、女子学生の修学環境を整備します

◇学生寮◇

学生寮（東京・仙台の興譲館寮）の施設整備を進め、勉学環境の向上を図ります

◇奨学金◇

新たに給付型（返済減免も含む）を加え、従来の貸与型と共に充実を図ります



○地域振興事業

- ・自治体や地域の諸活動と連携・協働して、活力ある地域づくりに貢献します

◇表彰◇

教育・文化・産業等の分野で顕著な業績ある個人・団体・企業等の表彰、小・中・高校生のスポーツ・文化活動で活躍した生徒の表彰、高等学校卒業生の表彰を通じて、地域社会の活性化に貢献します

◇若人交流◇

若人交流の場を設け、意見発表や討論等、地域社会の全体で共に置賜の未来を探る機会を提供します



◇文化活動◇

文化講演会や文化大学等の活動を通じて、文化振興に貢献します
地域社会における文化諸活動との連携や協働を進めます

◆我妻榮記念館◆

民法学者・我妻榮先生の生家を記念館として維持し、大先達の偉業を伝えます
地域振興に資する教育・文化諸活動の拠点として、記念館を活かします

創立130周年記念事業・募金活動

平成31年に迎える創立130周年の記念事業・募金活動を通じて、この活動ビジョンの実現を目指します

(平成30年秋に内容を公表予定)

○活動基盤の充実 ～会員の交流と切磋琢磨を基盤に～

□会員

- ・ 会員の増強（女性会員増を含む）
- ・ 同郷会・同窓会との連携
- ・ 学生寮・奨学生出身会員増

□財務基盤

- ・ 財務基盤の強化
- ・ 寄付の促進（税優遇措置の活用等）

□支部活動

- ・ 会の活動の基本単位の強化
- ・ 会員交流の場としての活性化
- ・ 世代を超えた交流の場づくり

□会員交流

- ・ ホームページ上の交流増
- ・ 趣味を通じ交流の多様化

□広報発信

- ・ ホームページの刷新拡充
- ・ 広報活動の強化

□事務局

- ・ 本部事務局体制の整備

活動5か年計画における重点項目

- 学生寮の勉学環境の向上
- 奨学金制度の充実、特に給付型の創設
- 若人交流と置賜定着の推進
- 女子の社会進出への寄与
- 地域振興への貢献
- 文化活動の強化
- 我妻榮記念館を文化活動の拠点に
- 自治体・地域関係団体との連携強化

- 創立130周年記念事業・募金活動

- 会員の増強と交流の活性化
- 財務基盤の強化・寄付の促進
- ホームページによる発信・交流の強化
- 事務局体制の整備

創立130周年活動ビジョン（案）

会員からの意見を募集

本会は、明治22（1889）年に創立されましたが、平成31（2019）年には創立130周年の節目を迎えます。この間、本会は、郷土置賜若人のための学生寮興譲館及び奨学金制度の2本柱の育英活動を中心に、郷土の振興に資する教育・文化等の活動を継続的に実施し、一貫して貴重な社会貢献を果たしてきました。

このような社会貢献に一層効果的に取り組むためには、時々さまざまな社会環境の変化に対応していく必要があります。そこで理事会は、創立130周年の節目に際し、短中長期の方向性を可能な限り見通しながら、この活動ビジョン案を策定し公表して、会員の皆様からのご意見も反映して完成させ、本会の旗印として広く会員間で共有し、今後の活動を展開したいと考えます。ご意見をお寄せください。

（公益社団法人 米沢有為会理事会）

ご意見の締切 **平成30年1月末日**
宛先 米沢有為会の本部または支部の事務局宛
メール宛先 jimukyoku@yonezawa-yuukai.org